

注意事項

ご使用上の注意事項

- 引火性の液体である。
- 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 健康に有害な物質を含んでいる。

本品は、人体に有害なイソシアネート系の硬化剤を使用しています。この中には不純物として毒性の強い低分子イソシアネートが微量含まれています。従って、塗装にあたっては下記事項について厳重に注意ください。

(1) スプレーミストの吸入による中毒

軽症の場合・・・不快感頭痛セキ。

中症の場合・・・喉頭炎と同様の症状。

気管支ケイレンを伴う発作を起こす。

(2) 皮膚に触れることによる炎症。

塗料やスプレーミストが直接皮膚に触れると、赤くはれるなどの炎症を起こすことがあります。

(3) 一度中毒すると再発しやすい。

一度中毒したり炎症を起こしたりすると敏感になり再発しやすくなる傾向がありますから注意してください。

気管支炎になりやすいなど呼吸器系が敏感な人や、既往症のある人、皮膚カブレを起こしやすい人、アレルギー体質の人には、作業には従事させないでください。

また、本品には、第2種有機溶剤を使用しています。一般に第2種有機溶剤を使用した塗料に共通な危険性と有害物があり、作業環境と取扱い方法が義務づけられています。安全衛生に注意し正しく製品をご使用いただくために、特に下記の事項を守ってください。

設備上の注意事項

本品は、第2種有機溶剤を使用していますから「有機溶剤中毒予防規則」や「消防法」などによって、作業場の環境などを下記のようにととのえることが義務づけられています。

(1) 塗装ブースの制御風速は有機溶剤中毒予防規則に従ってください。

(2) ブースの排気孔から外部にスプレーミストがもれないようにするために、水洗もしくは布などによるミストの除去装置がつけてあることが必要です。

●本品などのポリウレタン樹脂塗料では、塗装場周辺へのイソシアネートの飛散を防止するために上記のことが重要です。イソシアネートは水分にあうとただちに反応して毒性が消えますから、人家の密集地ではできるだけ水洗ブースを使うようにしてください。ドライブースの場合は、排気をさらにウォータージャワーに通せば安全です。

(3) 塗装作業中は作業場内の換気を十分行い、大気中の有機溶剤濃度が許容濃度以下になるようにしてください。

(4) 強制乾燥を行う場合は、溶剤の蒸気濃度が爆発限界（溶剤にもよるが容量比で1.1~7%）以下に保たれるように管理してください。

●ジェットヒーターなどの直下加熱方式は、引火の危険が非常に大きいため、使わないでください。

●その他、照明器具、モーター、スイッチなど、スパークの飛ぶおそれのある器具は、必ず防爆形を使ってください。

製品取扱上の注意事項（安全衛生他）

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SOS)をご参照ください。

【予防策】

取り扱い作業中乾燥とともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガスミスト蒸気スプレーを吸入しないこと。必要な保護具（帽子・保護めがね・マスク手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。

火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。

火災を発生しない工具防爆型の電気機器換気装置照明機器等を使用すること。

裸火又は高湿の白熱体に噴霧しないこと。

本来の目的以外に使用しないこと。

指定材料以外のものとは混合（多液品の混合希釈等）しないこと。

缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。

取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。

使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。

本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

【対応】

取り扱い作業中乾燥とともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガスミスト蒸気スプレーを吸入しないこと。必要な保護具（帽子・保護めがね・マスク手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。

火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。

火災を発生しない工具防爆型の電気機器換気装置照明機器等を使用すること。

裸火又は高湿の白熱体に噴霧しないこと。

本来の目的以外に使用しないこと。

指定材料以外のものとは混合（多液品の混合希釈等）しないこと。

缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。

取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。

使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。

本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

【保管】

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。

直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。

子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

【廃棄】

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。（排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。）

【施工後の安全】

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。

例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

※出典：関西ペイント株式会社の塗装マニュアルより抜粋